

教科	特別活動		学年	第3学年		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準			
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
学級組織づくり	4	自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、社会の一員として役割を果たすために必要となることについて、主体的に考えて合意形成を図りながら行動することができる。	○他者と協働することの意義や活動を行う上で必要になる相手の立場を考える必要性について理解している。 ○合意形成を図る方法を理解している。	○学級の問題を発見し、その解決方法について考えるとともに、自己の役割を理解し、実践している。	○学級での生活や人間関係をよりよく築くために、自己の役割や責任を果たし、他者と協働して実践しようとしている。	
個人目標とふり返り	6	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、課題解決のために自主的、実践的に取り組むができる。	○集団や社会への適応および健康で安全な生活を送ることの大切さや実践の方法、自他の成長について理解している。	○学級や学校での生活における自らの課題を見だし、自己を生かしながら、その解決方法を考え、判断し、実践することができる。	○自己の生活の充実と向上に向けた課題に関心をもち、課題解決に向けて自主的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	
学校行事及び、その前後の指導	9	学級の枠を超えた多様な集団における学校行事を通して学校生活の向上を図るため、学級や学年としての提案や取り組みを合意形成を図りながら行動することができる。	○充実した集団生活を築くことの意義や、学校行事への参画の仕方、集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方などについて理解している。	○学年や学校の一員としての自己の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見を尊重しながら、集団におけるよりよい生活づくりなどについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	○学年や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の生徒と協力して、自主的に取り組もうとしている。	
進路指導	16	社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な態度の形成を図るとともに、目標をもって生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性と照らして考えることができる。	○社会生活を営む上で必要となるマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて理解している。 ○進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方について理解している。	○自己の将来に希望を抱き、その実現に向けて、現在の生活や学習をふり返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	○人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心をもち、自己のよさを伸ばしながら、進路選択に向けて自主的に取り組もうとしている。	